

警察署協議会議事録

協議会名	令和7年第2回宮城県加美警察署協議会
開催日時	令和7年7月22日（火） 午後4時00分から 午後5時15分まで
開催場所	宮城県加美警察署会議室
出席者等	1 協議会委員 ・ 出席委員～ 佐々木奈緒美会長、竹中要子副会長、門真めぐみ委員、佐藤長栄委員、佐々木善洋委員 2 警察署側 署長、次長兼警備課長、警務会計課長、警務会計課長代理、刑事課長、交通課長、生活安全課課長代理
議事概要	別紙のとおり
備考	

1 報告事項等

(1) 管内の治安情勢について

署長から、令和7年1月から5月末までにおける管内の治安情勢（刑法犯認知・検挙状況、非行少年等の検挙補導状況、交通事故発生状況、相談・苦情受理件数）について説明がなされた。

竹中副会長：外国人による犯罪について、加美町と色麻町でダム工事が本格化するという話があり、外国人労働者が増加すると町民として不安である。

刑事課長：全国的に外国人による窃盗事件等が報道されていることなどから、外国人に対して不安を覚える方も多と思われるが、日本に入ってくる外国人の一部が犯罪に手を染めているのが現状であり、大多数の外国人は真面目に仕事等を行っている。今後、加美町にも外国人が増えてくるのが想定されるが、万が一、道を逸れるような外国人がいれば加美警察署が一丸となって早期に検挙していく所存である。皆様には、少しでも気になることがあれば情報提供いただきたい。

署長：ダム工事に伴い労働者が大量に入ってくることが予想され、外国人だけでなく日本人も増えてくるため、警察署自体の懸案事項となっている。大型ダンプの往来が増えたり、町に住む労働者が増えたりすることも予想されるため警察としても状況を注視し対策を講じたいと考える。

佐藤委員：不良品回収業者からの電話があるが、調べて電話をかけてきているのか。

生活安全課課長代理：何かの機会に流出した名簿やリストが元となっていることが考えられる。一度電話がかかってきたのであればこの先もかかってくることが予想される。また、市外局番から番号順にかけている可能性も考えられる。

警務会計課長代理：会合などで渡された名簿に電話番号が書かれていると、それを拾った第三者が名簿を高値で売ることなども考えられるため、作成する資料には極力電話番号は載せないなどして対策することも一つの手段である。

(2) 速度取締り指針について

交通課長から、宮城県警察速度管理指針及び加美警察署速度取締り指針と前回の警察署協議会で質疑のあった半感应式信号についての説明がなされた。

佐々木会長：ダム工事に伴う西小野田地区の速度超過と東小野田地区のクランク形状道路2箇所が気になっている。通学の時間帯など歩行者が多い時間帯に合わせて取締りを強化してほしい。また、トラックも会社ごとに色分けされていると伺ったので、何かあった際は、すぐに連絡できるような体制も取っていただけるとなお良い。

交通課長：近々国土交通省が来署して協議を行う予定であることから、併せてその点も協議する。

(3) 視察感想

警察署協議会委員各人から、機動センター視察の感想が述べられた。